



広報ふじさわ

藤沢市コールセンター

☎0466(28)1000

午前8時～午後9時
(年中無休)

発行日 毎月10日・25日

編集 藤沢市広報課

〒251-8601 朝日町1-1

☎0466(25)1111

〈休日・夜間は☎0466(25)1114〉

http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp

1月1日現在の推計人口416,832人(男206,963人、女209,869人) 世帯数177,382世帯

藤沢宿の魅力発見!

2月23日(土)

旧東海道藤沢宿まつり



藤沢市教育委員会蔵

東海道五十三次のひとつ藤沢宿は、江戸日本橋から6番目にあたる宿場町で、商業・交通の要地として栄えました。宿が約410年前に開かれたことを記念して、「旧東海道藤沢宿まつり」を開催します。ぜひこの機会に藤沢宿の歴史に触れてみませんか。

問い合わせ 産業振興課 ☎内線3412

藤沢宿の歴史を全国へ～旧東海道藤沢宿まちそだて隊の取り組み

遊行寺東側の江戸方見附跡から藤沢本町駅西側の京方見附跡までが旧東海道藤沢宿で、これに遊行通り4丁目商店街と本町白旗商店街を加えた範囲を旧藤沢宿エリアとしています。

旧東海道藤沢宿まちそだて隊は旧藤沢宿エリアに残る史跡や店蔵などの歴史を物語る宝物などを発掘し、人を呼び寄せる源として、地域全体の活性化を図っています。そのまちそだて隊が中心となり、2012年に開催したまちそだてプロジェクト「藤沢宿ぶらり・朝市」や「なりわい町家・蔵めぐり」などでは、多くの方が来訪しました。

第2弾となる「旧東海道藤沢宿まつり」ではさまざまなイベントを開催し、旧藤沢宿エリアの魅力をアピールします。

会場のひとつとなる蔵まえギャラリー



小栗判官と義経伝説の街、そして蔵の残る藤沢宿を巡る

とき 2月23日午前9時30分～午後3時

※荒天中止

内容 旧宿場町、蔵と時宗総本山の遊行寺を訪れ、いにしえをしのびながら現在の藤沢の街を歩く

費用 500円

案内 江の島・藤沢ガイドクラブ

定員 200人(先着順)

申し込み・問い合わせ 片瀬江の島観光案内所 ☎(24) 4141または観光課 ☎内線3421へ

藤沢宿ゆかりの浮世絵展

とき 2月23日午前10時～午後3時

ところ トレアージュ白旗ほかエリア内の協力店舗

内容 江戸時代の浮世絵師が描いた藤沢宿の景観や、ゆかりの文物の浮世絵(複製)を展示・紹介

費用 入場無料



藤沢宿ぶらり・朝市

市内の事業者、近隣の自治会や住民を中心に、約20ブースが出店予定。「岩手・宮城・福島観光物産プラザ」も出店します。

とき 2月23日午前10時～午後3時

※小雨決行

ところ 御殿辺公園

費用 入場無料



昨年の様子

なりわい体験ワークショップ

藤沢宿で地元の菓子職人に和菓子づくりを学ぶ

とき 2月23日午前10時30分～正午

ところ 蔵まえギャラリー

内容 地元老舗菓子舗の協力で和菓子作り体験

費用 1000円

定員 20人程度(先着順)

申し込み・問い合わせ 2月12日(火)から蔵まえギャラリー ☎(25) 9909へ



藤沢宿で寿司づくり体験塾

とき 2月23日午後2時～5時

ところ さつまや本店

内容 魚のさばき方から寿司作りまでを体験

費用 4980円

定員 成人25人(先着順)

申し込み・問い合わせ 2月12日からさつまや本店 ☎(23) 2487へ



昨年の様子

主な内容

●湘南江の島春まつりを楽しもう… 5面



特集

●ふじさわ山荘宿泊利用・バス旅行 受付開始… 6・7面



●湘南広域ニュース…………… 8面



公民館…2～4面、スポーツ…4・5面、カルチャー…7面、くらしの情報ガイド…9～11面